

令和8年9月18日

3年生保護者様

丹波篠山市立今田小学校

校長 細見 泰弘

丹波篠山市生活習慣状況調査結果について【3年】

5月18日に実施された「丹波篠山市生活習慣状況調査」の結果をお知らせします。今回の調査結果をもとに、これまでの生活面の指導について振り返り、今後力を入れることを「重点ポイント」としてまとめました。

ご家庭でも、お届けする個人票（i-checkシート）を参考に、お子様の生活習慣についてご確認いただき、よりよい学校生活を送れるようご支援ください。

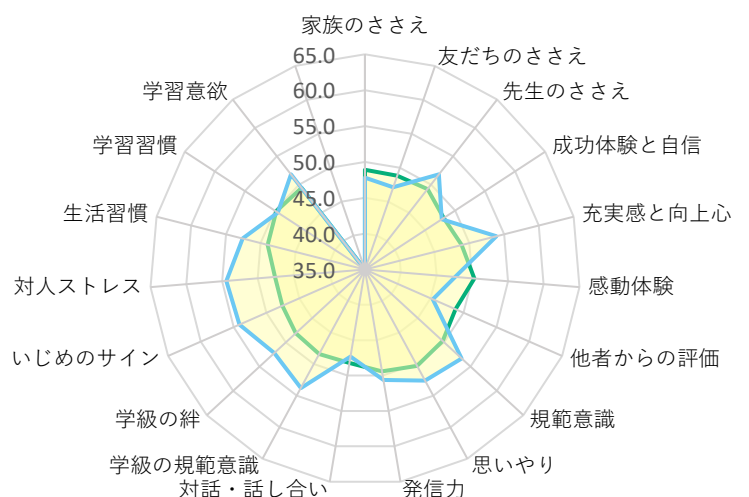
【生活習慣に関する調査結果の概要】

（生活の様子について質問し、内容項目を18項目に分類してまとめています。）

※全国平均を50とし、5%以上で「上回っている」、5%以下で「下回っている」と表しています。

○3年生は、どの項目も全国平均と同程度でした。学年の平均値が最も高い項目は「対人ストレス」、最も低い項目は「他者からの評価」でした。

■都道府県 ■市区町村 ■クラス



【重点ポイント】

- ・自分の頑張りやよさ、考えなどについて、「周りの人からあまり認められていない」と感じている児童が多いことが分かりました。これは、実際に周囲から認められていないということだけではなく、友達や教師からの言葉や反応を、自分の自信につなげることが十分にできていない児童もいると考えられます。今後は、黒豆栽培や社会見学などの体験的な学びを通して、発表や意見交流の機会を多く設定し、自分の意見を伝える機会を増やしていきます。友達と考えを伝え合う中で、「自分の考えを聞いてもらえた」「認めてもらえた」という経験を積み重ね、自信につなげていきたいと考えています。また、担任だけでなく、子どもたちに関わる教職員で児童の様子や変化を共有し、一人一人の頑張りやよさを見つけ、積極的に声をかけていきます。